

【一般選抜 前期A・M3・M2・共通テストプラス方式、一般選抜 共通テスト利用前期[3教科][5教科]】

3学科併願制

各試験区分・試験日において、3学科まで併願することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

*例1～4は、3学科まで併願した場合です。

(例1) 英米語学科英米語専攻/英米語学科英語コミュニケーション専攻/英米語学科英語教育専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻/英米語学科英語教育専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例4) 世界共生学科/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続きをするようにしてください。

【一般選抜 後期、一般選抜 共通テスト利用後期[2教科]】

第2・第3志望制

第3志望の学科・専攻まで登録することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻の3専攻をすべて志望した場合、志望学科・専攻数は3とします。合否判定は、第1志望の学科・専攻を優先します。

*学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。

*例1～5は、第3志望の学科・専攻まで登録した場合です。英米語学科の専攻は、連続した志望順位でなくても登録可能です。

(例1) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.英米語学科英語教育専攻

(例2) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.国際日本学科

(例3) 1.英米語学科英米語専攻 2.国際日本学科 3.英米語学科英語教育専攻

(例4) 1.英米語学科英米語専攻 2.グローバルビジネス学科 3.国際日本学科

(例5) 1.世界共生学科 2.グローバルビジネス学科 3.国際日本学科

同じ第2・第3志望制でも、
英米語学科の専攻の取り扱いが
異なります。

【学校推薦型選抜(一般公募)、総合型選抜I・II】

第2・第3志望制

第3志望の学科まで登録することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第1志望の学科・専攻を優先します。

*学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。

*例1～5は、第3志望の学科まで登録した場合です。英米語学科の専攻は、連続した志望順位でなくても登録可能です。

(例1) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.英米語学科英語教育専攻 4.グローバルビジネス学科 5.国際日本学科

(例2) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.グローバルビジネス学科 4.国際日本学科 5.英米語学科英語教育専攻

(例3) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語教育専攻 3.グローバルビジネス学科 4.国際日本学科

(例4) 1.英米語学科英米語専攻 2.グローバルビジネス学科 3.国際日本学科

(例5) 1.世界共生学科 2.グローバルビジネス学科 3.国際日本学科